

上警言作命第八號別紙第一

軍隊區分

(警備交代後是也)

第一地區警備隊

長 步兵中佐 神田直光

獨立步兵第八十八大隊

第二地區警備隊

長 步兵少佐 尾家 劍

獨立步兵第八十七大隊

旅團砲兵隊 一中隊(小隊欠)

第三地區警備隊

長 步兵中佐

市川壽三郎

獨立步兵第九十大隊

旅團砲兵隊 一小隊

旅團工兵隊 (一小隊隊欠)

兵站自動車隊 第一百五十九中隊 一小隊

第四地區警備隊

長 步兵大佐

石井 榮

獨立步兵第四十六大隊

旅團工兵隊 一小隊

第五地區警備隊

長 步兵 中佐

中山 貫一

獨立步兵第九十六大隊

第六地區警備隊

長 步兵 中佐

森 末澄

獨立步兵第八十九大隊

獨立輕裝甲車第八中隊

砲兵隊

長 砲兵 少佐

竹井 穂一郎

高射砲隊

長砲兵少佐

樋口忠治

高射砲第十六聯隊第二大隊(第五中隊欠)

高射砲第十六聯隊第二中隊半部

通信隊

長歩兵少佐

坂本嘉四郎

旅團通信隊

第七通信隊無線三分隊

附録第一

上敬言作命第八六號

上海敬言備隊命令

十月七日〇九〇〇  
上海警備隊司令部

一、獨立混成第十七旅團ヲ其編成完結時(十二月十五日予定)ヲ以テ予ノ隸下ニ獨立輕裝甲車第八中隊ヲ其ノ上海到着時(十二月十五日頃ノ予定)ヲ以テ予ノ指揮下ニ各入ラシメラル。又上海敬言備地域内諸鐵道ノ敬言備ヲ十二月二十五日迄ニ當該兵團ヨリ繼承擔任セシメラル

上海敬言備地域内治安ノ狀況ハ諸隊不斷且ツ果敢ニ肅正討伐並ニ適切ニ直撫トシ據リ近時著シク良況

トナリ敵匪團ハ僅カニ餘喘ヲ保ツノミトナレリ

二上海警備隊(同編組別紙第二如シ)ハ獨立混成第十七

旅團及獨立輕裝甲<sup>車</sup>第八中隊ノ上海到着ヲ機トシ

警備部署ヲ變更シツシ肅正討伐ヲ實施シ概ネ本年<sup>度</sup>

末迄ニ第二十二師團長ノ轄下部隊ヲ逐次<sup>ニ</sup>原所屬ニ

復歸セシメントス

三南地區警備隊ハ別冊上海警備交代規定ニ基キ其ノ

警備ヲ獨立混成第十七旅團部隊及獨立歩兵第四十

六大隊ニ引繼ギ交代シツシ警備地域ノ肅正討伐ヲ實

施シタル後原所屬ニ復歸スベシ

北地區警備隊別冊上海警備隊交代基其一部

獨立混成第二旅團部隊引繼キ且南地區警備

隊引崇明島ノ警備ヲ繼承交代スヘシ

五獨立混成第十七旅團ノ諸隊別紙第一軍隊區分並

別冊上海警備隊交代規定ニ基キ警備ヲ繼承交代ス

ヘシ

六高射砲隊ハ現位置ニ在リテ吳淞及王濱附近軍事

諸施設ヲ掩護スヘシ

七警備交代ニ關スル細部ノ事項ハ每實施部隊相互協

定スル

公予ハ上海警備司令部ニ在リ

上海警備司令部 長谷川正憲

下達法

印刷交付

配布先

13A 22D 101D 86L 46IS 87IS 88IS 89IS 90IS 91IS  
A P TL AA 2/類  
上兵上裏上特



上級命令第八六號別紙 第二

上海敬備隊ノ編組

司令官 獨立混成第十七旅團長 長谷川少將

獨立混成第十七旅團

獨立步兵第十六大隊

獨立輕裝甲第八中隊

高射砲第十六聯隊第二大隊(第五中隊欠)

高射砲第十六聯隊第三中隊(半)

第七通信隊無線三分隊

兵站自動車一小隊

現上海警備隊編組内ニ在ル第二十二師團長隸下  
部隊

1474

附錄第二  
上海警備隊第八六號別冊

上海警備隊敬言備隊交代規定

上海警備司令部

23 ~ 45

1475

上海警備隊警備交代規定

第一條 本規定は召集作命甲第二十二號ニ基キ

上海警備隊ニ配屬中ノ第二十二師團隸下部隊

ノ原所屬復歸ニ伴フ警備交代要領ヲ規定スルモノトス

第二條 長谷川正部隊諸隊上海到着後別紙

第一如ク宿營シ各隊長ハ關係地域警備ヲ巡視シ

當該警備交代ニ備隊ト交代ニ關シ恊議シタル後

之ニ基キ宿營間部下ノ團結ヲ圖ルト共ニ教

育訓練ヲ實施シ交代準備ニ遺憾ナカラシムモノトス

第三條 警備地區ノ區分及各隊本部位置別紙

第二ノ如シ

各地區警備隊ハ當該警備地區内ニ在ル鐵道

ノ警備ヲ併セ擔任スルモノトス

第四條 地區警備隊ノ警備繼承要領別紙第ニ如シ

第五條 南地區警備隊ハ別紙第三警備繼承要領

ニ基キ長谷川(正)部隊ノ諸隊ト其警備ヲ交代

シツテ記地區ノ肅正討伐ヲ實施シタル後逐

次鐵道ニ依リ原所屬ニ復歸スルモノトス

左記

一、天馬山及立皇練塘鎮(天馬山西南方三里)附近

二、奉賢具壽村港(奉賢西方里半)附近

三、南漣東亦地區及泥城岡鎮(大團東南方里半)附近

第六條 長谷川(正)部隊、各地區警備隊へ免カ

テ前項肅正討伐カ協力スルモノトス

第七條 地區警備隊ニ對スル兵器配當區分割

第四ノ如ク

第八條 通信隊ハ地區警備隊ノ交代完了時期

迄ニ別紙第五其其二ノ如ク通信網繼承構成

スルモノトス

地區警備隊ノ警備通信網繼承及構成ノ  
前項ニ準シ實施スルモノトス

現存通信網別紙第五其三其四如シ其ノ  
利用ノ順位ハ長谷川(三)部隊通信隊各兵  
通信部隊トス

第九條 諸隊給養補給ニ如ク實施スルモノトス

一 中津心葉營連ニ結間

司令部

山崎兵站司令部

又諸 隊

偵物廠集積糧秣部隊炊

二 糧秣及燃料補給ニ記區分ノ概十目分ヲ

十日ヨリ受領スルモノトス

但シ宿營移轉ノ際ノ殘餘糧秣燃料ヲ携行シ  
移轉直後ノ所要ニ充當スルモノトス

々市中心區集結間ノ宿營地毎ニ取纏メ貨物支  
廠ヨリ受領スルモノトス

又砲兵隊ハ南市山崎兵站及新龍華

馱<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>貨物支廠ノ輸送品ヲ受領スルモノトス

三糧秣及燃料ノ運搬具其他ノ所要ノ運搬具

ハ翌日申ニ山崎兵站本部ニ請求シ配給ヲ受

タルモノトス



四、集結間補給定量ハ主食ハ努力メテ節約シ

残飯ノ減少ヲ圖リ生肉生野菜十分五乃至

十分六定量トシ爾餘ハ補足調辨スルモノトス

第十條 司令部經理業務ヲ引繼ハ左記ノ如ク實

施スルモノトス

一、諸経費其全長谷川(正)部隊ニ業務引繼自ヲ以テ

締切ルモノトス

二、前渡金ハ速ニ決算ヲ完了シ残額ハ第十五軍分位

官ニ返納スルモノトス

三、司令部經理業務ヲ繼續目現存糧秣被服及物品總テ長谷川(正)部隊ニ引繼セヨ

四、長谷川(正)部隊ノ諸隊ニ警備ヲ列繼セ部隊ハ殘餘糧秣及燃料並現地押收諸品ヲ効メテ多ク繼承部隊ニ對現地於テ引繼セヨ

第十條 市內ハ區集結間毎日一四。司令部ニ於テ

會報ヲ備具施ス各獨立部隊ハ將校一ヲ岩座セシ

ムルモノトス

第十條 地區警備隊長及長谷川(正)部隊獨立

隊長ハ警備交代ヲ完了スル速ク報告スルモノトス

引繼目録に於て凡テ引繼目録依リ其受授

ヲ明ニスルモノトス

引繼目録引繼部隊に於テ四部ヲ調製シテ

正本三部ハ引繼相与部隊証憑公書トシテ副本二

部ヲ上海警備隊司令官ニ提出スルモノトス

第十三條

南地區警備隊長其警備引繼ヲ

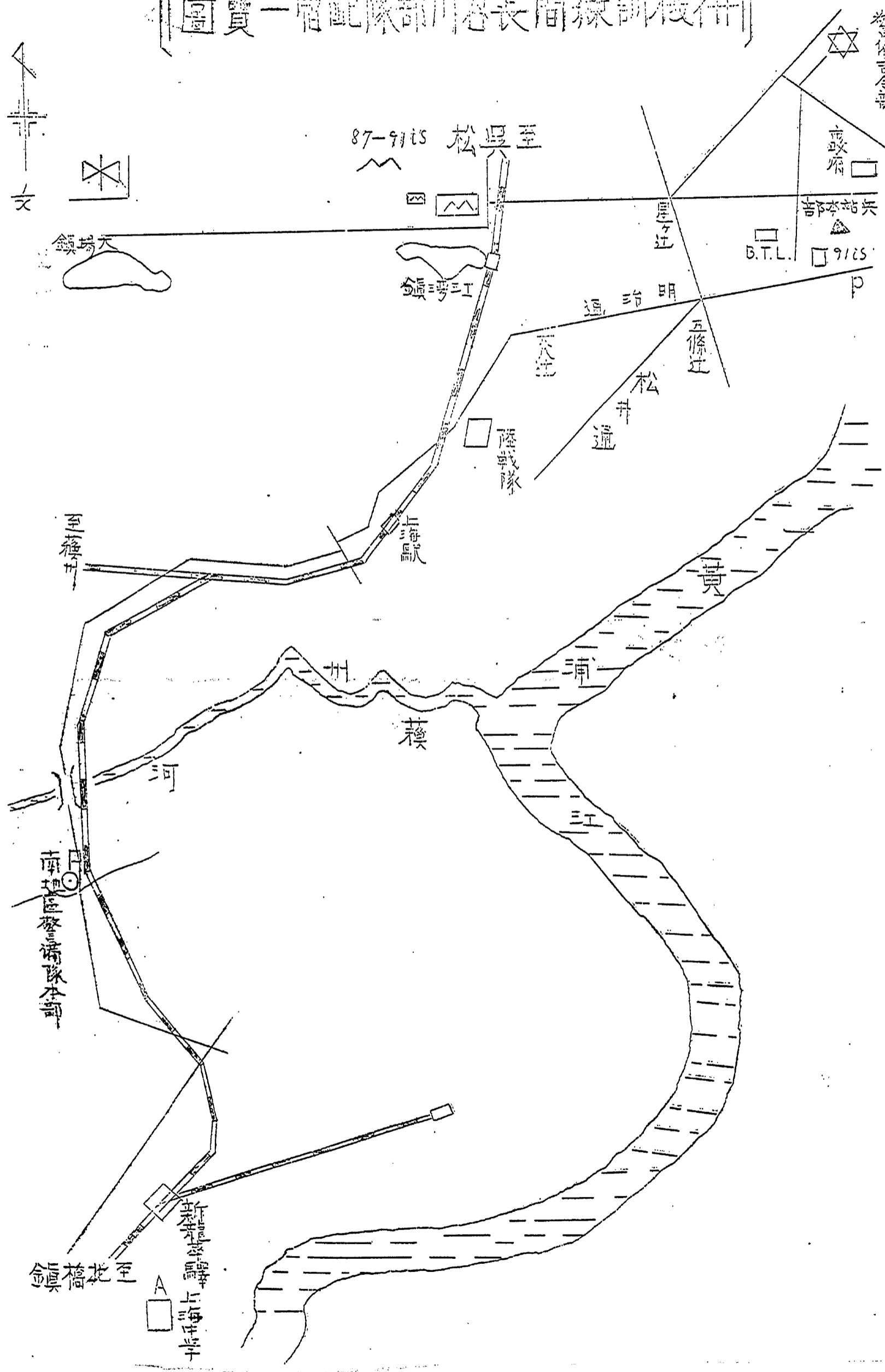
了セシメ速ニ司令官ニ對シテ報告スルモノトス

〔圖覽一宿配隊部川港長間線訓機待〕

別紙第一  
警備司令部

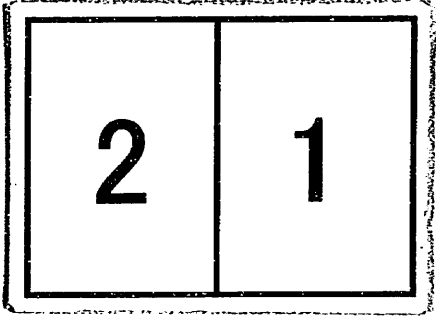
1484

50





# 分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	警備隊警備継承要領
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

別紙第三

敬言備隊敬言備隊繼承要領

交代部隊	上海到着交代開始日時		完了日時		摘要
	日	時	日	時	
第一地區 警備隊 (神思)	十五日	夜	十八日	二十三日	一、一中(廣山區) 自動貨車ニ依リ輸送ス 二、一中(川沙南灘方面) 慶寧寺對岸迄行軍爾後輕便鐵道及五丁水路ニ依ル 三、中(南碼頭周浦方面) 自動車輕便鐵道ニ依ル 四、二中(閔行、拓林方面) 閔行道自動車ニ依リ輸送ス 五、二中(亭林、金山衛城方面) 上海取一松江間鐵道輸送其他行軍トス 六、二中(鐵道待備隊) 上海一松江鐵道輸送其他行軍トス
第二地區 警備隊 (尾東)	十八日	夜	十八日	二十五日	一、一中(青浦、白鶴港方面) 一部自動車輸送 主力行軍トス 二、松江兵站倉庫ハ三首第三師團ヨリ繼承ス 三、高橋隊中心區ヲ第五地區警備隊ハ宝山區ヲ第一地區警備隊ニ引継クモトス 四、中(崑崙)ハ十六日船離ニ依リ崑崙ニ至リ爾後自動車又ハ行軍ニ依ル 五、海軍鐵道ハ独混十三旅ノ部隊ト交代ス 六、真如電台ハ十八日第六地區警備隊ニ引継クモトス
第三地區 警備隊 (中川)	十九日	夜	十九日	二十五日	一、高橋隊ヨリ中心區ヲ繼承ス 二、南地區ヨリ水滸ヨリ司令部衛兵ヲ繼承ス 三、上海 臨及海南海杭兩鐵道ヲ第三師團及獨混十三旅ノ部隊ヨリ夫々繼承ス第四地區警備隊ト連絡ス 四、上海警備隊ヨリ經承ス 五、自來水廠及山ノ交代ハ十九日之ヲ完了シ其ノ警備地境內ニ在ル而村隊ト交代ハ逐次ニ行ハレテ橋ヨリ自動車ニ依リ陸路ニ行モトス
第四地區 警備隊 (森)	二十日	夜	二十日	二十五日	一、司令部ヨリ而西八別命了ル道上海中子隊ニ切替ス 二、拓林方面自自動車輸送ト松江鐵道輸送トニ依リ 三、七師團自備用ノ東屋使用泊待モトス
第五地區 警備隊 (中山)	二十日	夜	二十日	二十五日	一、小隊ヲ二十五日正午中央地區警備隊ニ配屬スルモトス 二、松江鐵道輸送トス 三、松江兵站ハ二十日正午ニ繼承ス 四、金家宅ニ有録一小隊ヲ十七日派遣ス 五、第四地區警備隊ヨリ二分隊ヲ十六日配屬ス
第六地區 警備隊 (竹井)	二十日	夜	二十日	二十五日	一、司令部ヨリ而西八別命了ル道上海中子隊ニ切替ス 二、拓林方面自自動車輸送ト松江鐵道輸送トニ依リ 三、七師團自備用ノ東屋使用泊待モトス
砲兵隊 (佐々木)	十五日	夜	十九日	二十日	一、司令部ヨリ而西八別命了ル道上海中子隊ニ切替ス 二、拓林方面自自動車輸送ト松江鐵道輸送トニ依リ 三、七師團自備用ノ東屋使用泊待モトス
通信隊 (坂本)	十六日	夜	二十日	二十五日	一、司令部ヨリ而西八別命了ル道上海中子隊ニ切替ス 二、拓林方面自自動車輸送ト松江鐵道輸送トニ依リ 三、七師團自備用ノ東屋使用泊待モトス
工兵隊 (佐々木)	十五日	夜	十九日	二十日	一、司令部ヨリ而西八別命了ル道上海中子隊ニ切替ス 二、拓林方面自自動車輸送ト松江鐵道輸送トニ依リ 三、七師團自備用ノ東屋使用泊待モトス
備	現在	三十日	二十八日	二十五日	一、司令部勤務員ハ適時交代ヲ開始シ真田部隊派遣ノモハ成テ運カニ原所屬ニ復歸セシムルモトス 二、軍需品運搬ハ自自動貨車ト若クハ水路ニ依ルモトス 三、兵員自自動車輸送ハ行軍ト交代スニ依リ

上52

上52







別紙第四基三

定數外兵器配當区分表

品目	区分	配當区分				
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ
押收輕機關銃						二
押收迫撃砲		一	一			二
卓上電話機						九
三線用交換機						三
高梨小型電線機						六
						二
						三
						三
						三
						二
						一
						九
						三
						六
						三
						六

1489

20056

舟艇配当区分表

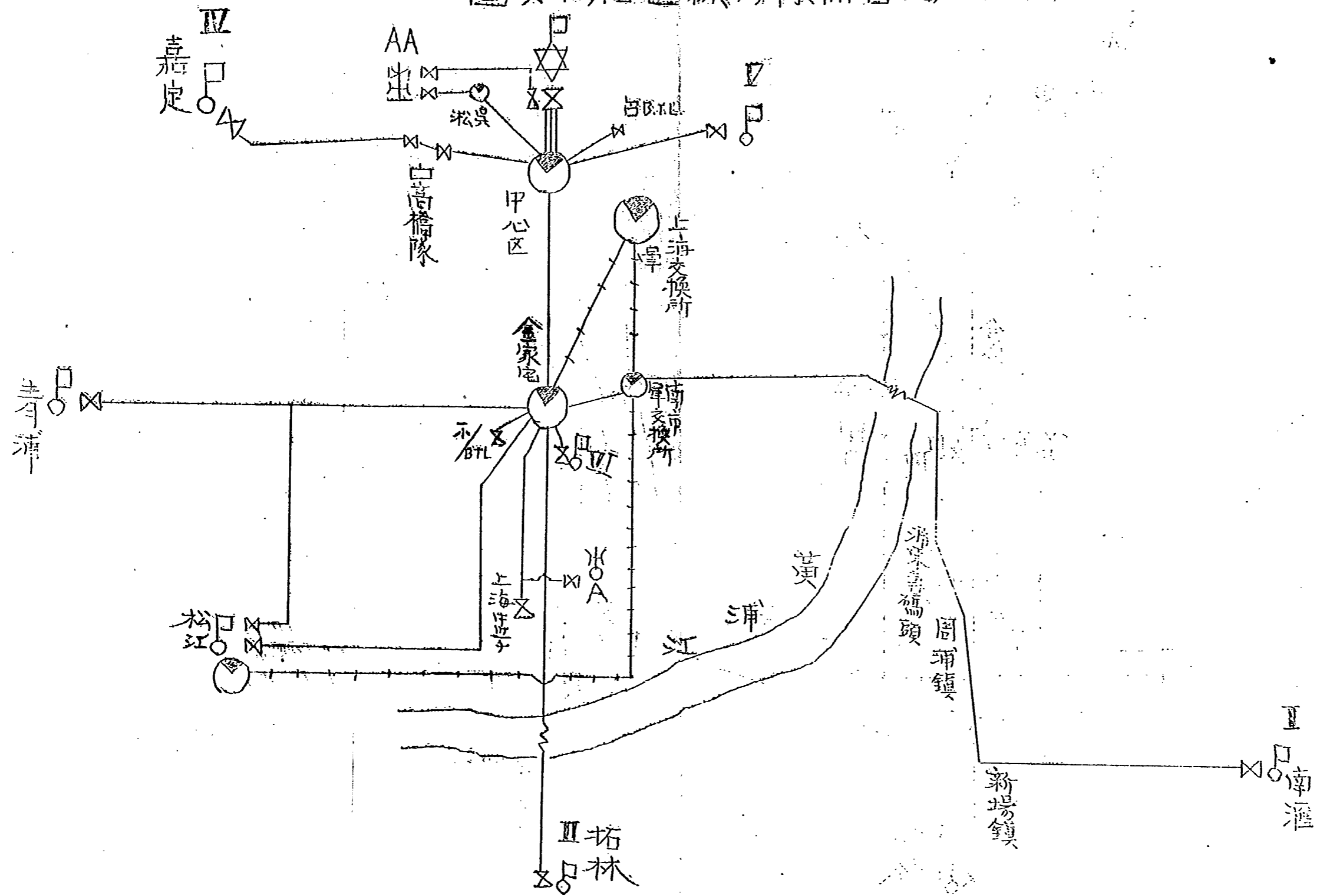
備考	機付小艇舟	機付中艇舟		種類
		舟艇番號ハ別ニ指示ス	明田部隊	島田部隊
二	三		五	五
二				五
			四	
	四			
	南市	青浦	亭林	南市
				場戸
				摘要

上〜下

1490

上海警備隊有線通信網要圖

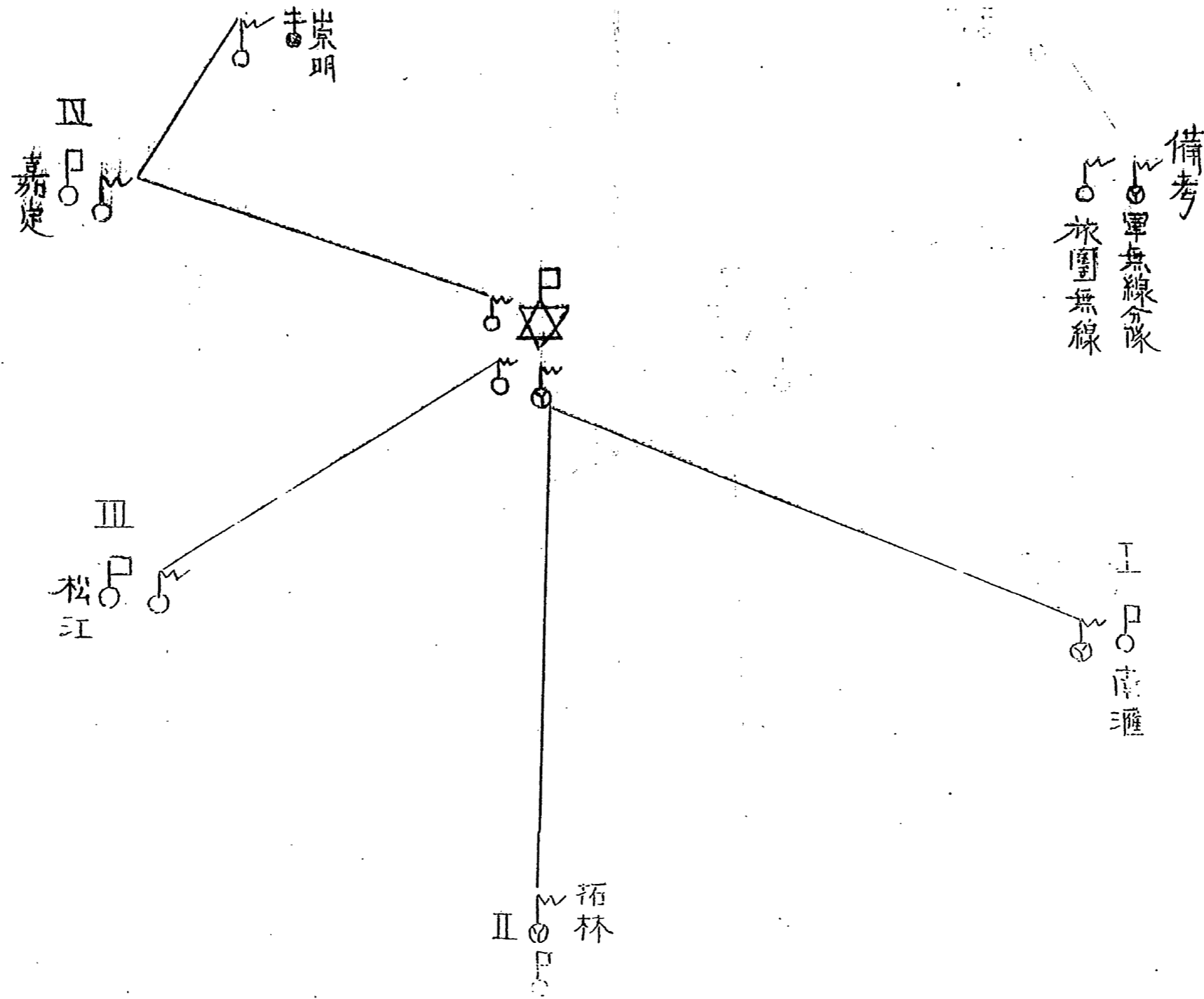
別紙第五其二



5-56

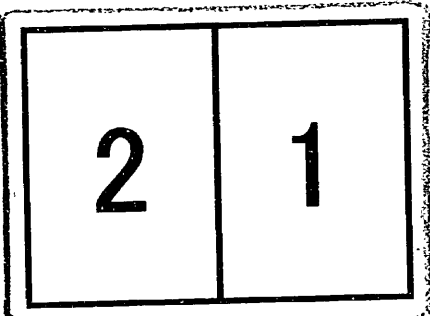
1491

圖要網信通線無隊備警海上

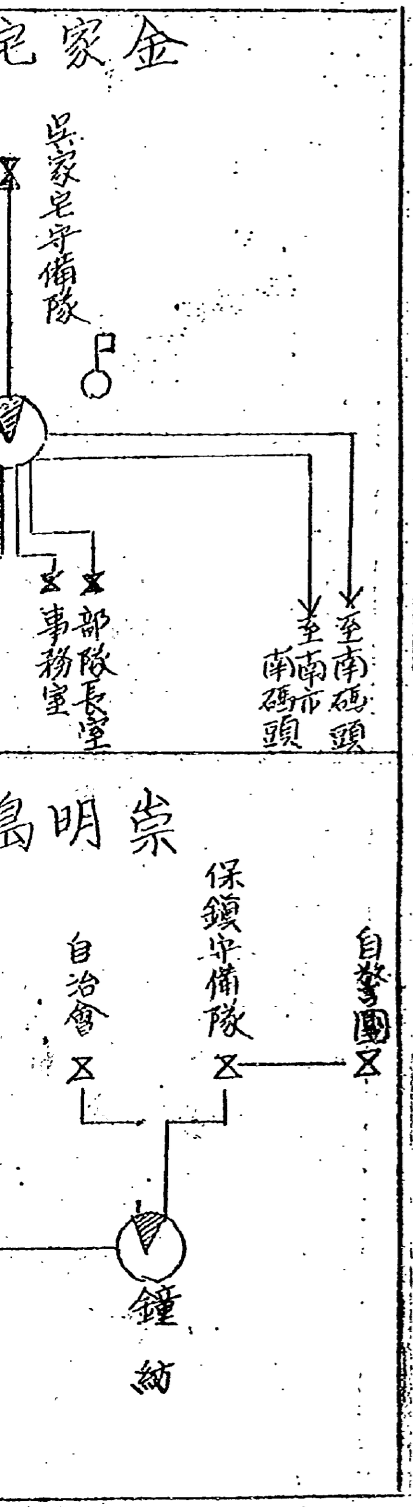
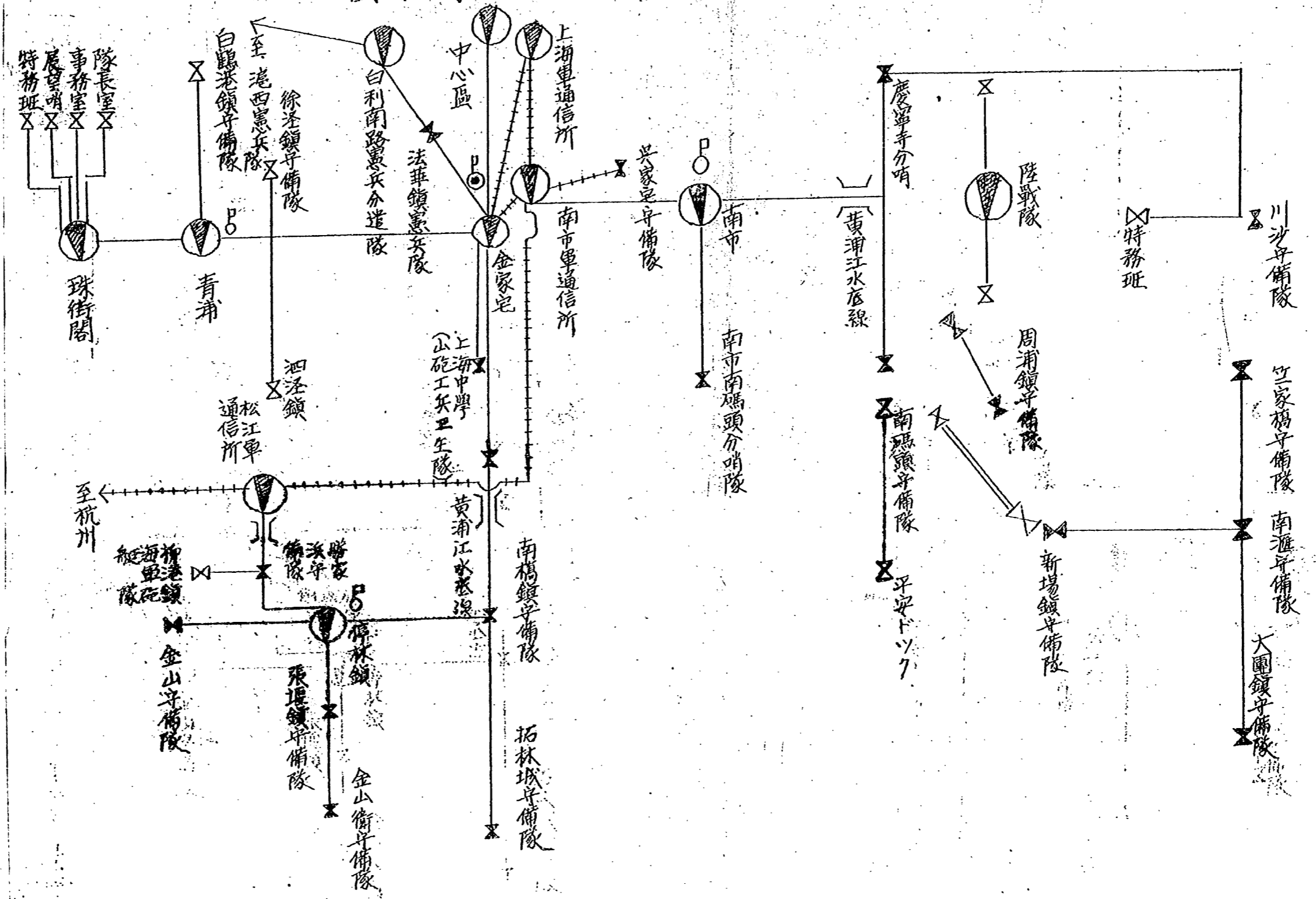


別紙第五 其二

## 分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	上海南地区警備隊有線通信網要図
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

上海南地區警備隊有線通信網要圖



2~58

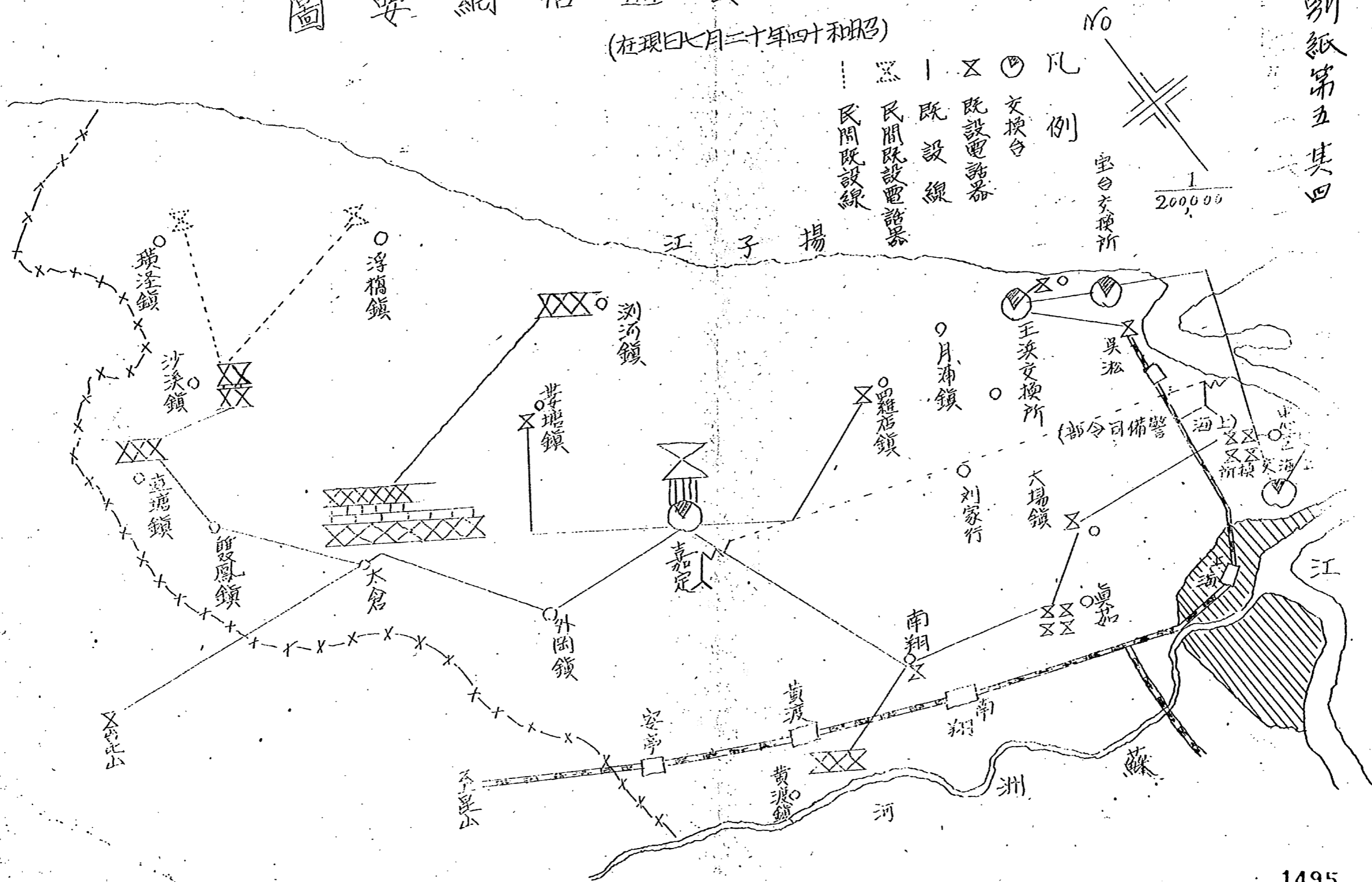




# 上海北地通信網要圖

(在現日七月二十年四十四)

別紙第五其四



2059

1495

上警作命甲第一號

上海警備隊命令

十二月十五日  
上海警備隊司令部

長谷川(正)部隊ハ昨日夜迄ニ逐次上海ニ到

着シ本十五日〇〇〇〇ヲ以テ其編成ヲ完結シ予ノ隸

下ニ入り又第二十二部隊ハ昨日上海着南地

區警備隊長ノ指揮下ニ入り

上海警備隊ハ上警作命第八十六號警備部

署ノ部ヲ変更セントス

第一地區警備隊ニ配屬スルキ第一部隊ハ一中隊

(小隊缺)ハ其配屬ヲ中止シ新ニ第四部隊ニ對シ第

十三部隊無線二分隊ヲ增加配屬ス

西南地區警備隊長ハ第二十二部隊ヲ二十五日ニ

第六地區警備隊長ノ指揮下ニ入ラシムハシ

西第十部隊ハ廿二地區警備隊長ニ配屬スハキ

隊(小隊缺)ノ配屬ヲ中止スハシ

第五十三部隊ハ無線二分隊ヲ十五日ニ。第四地

區警備隊長ニ配屬スハシ

六爾給請書

六爾餘諸部隊ハ依然前任務ヲ續行スル

七細部ニ關シテハ參謀ヲシテ指示セシム

八予ハ上海警備司令部ニ在リ

九上海警備司令部官長各別正處

不達等類一覽目ヲ口達後印刷交付

配布先  
總 13 A 17 B 22 D 11 MB I-III  
XI XII XIII M 上 特 兵 中 監

2061

上敬言 你命 甲第一號ニ基ク參謀ノ指示

一 第六部隊配屬 第三部隊ハ主力ヲ瀨西ニ部ヲ

南市水道會社附近ニ位置直セリ 適時南市

街及今黃浦江山岸ヲ巡察スルモノトス

二 現ニ眞田部隊配屬 兵站自動車小隊ハ二十八日ニ

迄ハ部ヲ以テ 第二第三部隊ノ輸送等ニ協力シ 同時

以後ハ所要ノ兵力ヲ以テ 適時眞田部隊ノ輸送 其他

ニ協力セシムルモノトス

三 第四部隊配屬 無線三分隊ハ主トシテ 嘉定 山京 明

間ノ通信連絡ニ任セシムルモノトス

中隊(小隊缺)ヲ以テ第二部隊  
ノ討伐ニ参加スル進備ヲ完了シタルモノトス

五箇中三部隊ノ使用スヘキ諸物品(陣營具其他)ハ  
主トシテ上月浦自田部隊本部使用ノ分ヲ充用  
スルモノトス

昭和五年十二月十五日

上海警備隊參謀 矢野常雄

附録第四

上敬言作命乙第一號

上海敬言備隊命令

十二月十八日  
上海警備隊司令部

一 上海警備隊ハ寶山區敬言備通信網ヲ増強

セントス

二 第一部隊ハ十二月十九日ヨリ羅維店、寶山間ノ敬言

備通信網ヲ構成スヘシ

通信網構成ニ力リテハ第十三部隊ヲ協力セシム

三 第十三部隊ハ十二月十九日ヨリ第一部隊兵力ヲ以テ第

一部隊ノ羅維店、寶山間ノ通信網構成ニ協

1501

2~63

カスヘシ

四 通信網構成並作業掩護等ニ關シテハ實

施部隊相互ニ協定スヘシ

五 予ハ上海敬言備隊司令部ニ在リ

上海敬言備隊司令官 長谷川正憲

下達法 印刷交付

配布先 13A VI XI XII XXI XXII 上特上憲



附錄第五

上海警備隊命令第二號

上海警備隊命令

十二月二十五日三〇〇  
上海警備隊司令部

第一二部隊ハ部兵力ヲ以テ十二月二十六日

第一二部隊ハ通信網構成ニ協力スベシ

第三部隊ニ關シテハ實施部隊相互ニ協定スベシ

予ハ上海警備隊司令部ニ在リ

上海警備隊司令官 長谷川正真

下達法

印刷交付

配布先

▽ XIII

1503

上ハ64

附録第六

上敬言作命乙第三號

上海警備隊命令

十二月二十八日ニ〇三〇  
上海警備隊司令部

一、第十三部隊ハ明二十九日以降一部ノ兵力ヲ以

テ第三地區警備隊ノ通信網架設ニ協力ス

二、細部ニ關シテハ參謀ヲシテ指示セシム

三、予ハ上海警備隊司令部ニ在リ

上海警備隊司令官 長谷川正憲

下達法

要旨ヲ口達後印刷交付

配布先

13A I - VI XI - XIII XXI XXII MP 上特

上警言作命乙第三號ニ基ク細部ノ指示

參謀ノ指示

一、通信網ハ松江―天馬山間ニ架設スルモノトス

二、第三部隊ハ豫メ示セル所ニ從ヒ通信諸資材

ヲ進十備ス

三、通信網架設ニカリテハ第三、第十部隊相

互ニ協定スルモノトス

四、警戒ハ第三部隊ニ於テ担任スルモノトス

昭和十四年十二月二十八日

上海警戒備隊參謀

矢野寧雄

1505

上~66



1506